

入 浴 心 得

大浴場・露天風呂

源泉名

花 潤 荘 源 泉

(湧出地 大崎市鳴子温泉宇星沼133-10)

含有成分及びその分量(温泉水 1kg中)

密度 (20℃/4℃)	0.9989	pH 値	7.1
電気伝導率 (25℃)	101.0 (μS/cm)	ラドン (Rn) 含有量	×10 ⁻¹⁰ Li (J/g-E/kg)
色 質 的 試 験	無色透明で臭気・味ともほとんどなく、中性である。		
陽 イ オ ン	ミリグラム (mg)	ミリバール (mval)	ミリバール% (mval%)
ナトリウムイオン (Na ⁺)	0.3	0.04	0.37
カルシウムイオン (Ca ²⁺)	204.0	8.87	82.05
マグネシウムイオン (Mg ²⁺)	6.7	0.17	1.57
アンモニウムイオン (NH ₄ ⁺)	0.6	0.03	0.28
硝酸カルシウムイオン (Ca(NO ₃) ₂)	0.8	0.07	0.65
カルシウムイオン (Ca ²⁺)	32.6	1.63	15.08
ストロンチウムイオン (Sr ²⁺)	< 0.1	0.	0.
アルミニウムイオン (Al ³⁺)	< 0.1	0.	0.
マンガン(II)イオン (Mn ²⁺)	0.2	0.00	0.
鉄(II)イオン (Fe ²⁺)	< 0.1	0.	0.
鉄(III)イオン (Fe ³⁺)	< 0.1	0.	0.
銅イオン (Cu ²⁺)	< 0.1	0.	0.
亜鉛イオン (Zn ²⁺)	< 0.1	0.	0.
陽イオン計	245.2	10.81	100.00
陰 イ オ ン	ミリグラム (mg)	ミリバール (mval)	ミリバール% (mval%)
フッ素イオン (F ⁻)	0.8	0.04	0.40
塩素イオン (Cl ⁻)	25.8	0.73	7.33
硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)	< 0.1	0.	0.
硝酸イオン (NO ₃ ⁻)	0.2	0.00	0.
水素イオン (H ⁺)	0.	0.	0.
炭酸水素イオン (HCO ₃ ⁻)	< 0.1	0.	0.
イodateイオン (IO ₃ ⁻)	0.	0.	0.
チオ硫酸イオン (S ₂ O ₃ ²⁻)	< 0.1	0.	0.
硫酸水素イオン (HSO ₄ ⁻)	0.	0.	0.
硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)	73.7	1.53	15.36
リン酸水素イオン (H ₂ PO ₄ ⁻)	0.	0.	0.
リン酸水素イオン (HPO ₄ ²⁻)	0.1	0.00	0.
メタリン酸イオン (M ₃ O ₇ ⁴⁻)	0.	0.	0.
硫酸水素イオン (HSO ₄ ⁻)	467.3	7.66	76.91
硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)	0.	0.	0.
ケイ酸水素イオン (HSiO ₃ ⁻)	0.	0.	0.
メタリン酸イオン (M ₃ O ₇ ⁴⁻)	0.	0.	0.
陰イオン計	567.9	9.96	100.00
多 価 陰 成 分	ミリグラム (mg)	溶存ガス成分	ミリグラム (mg)
メタケイ酸 (SiO ₂)	129.5	遊離二酸化炭素 (CO ₂)	101.8
メタリン酸 (M ₃ O ₇)	8.2	遊離炭酸水素 (HCO ₃)	< 0.1
メタリン酸 (M ₃ O ₇)	< 0.1		
溶存成分計	137.7	溶存ガス成分計	101.8
硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)	< 0.005 (mg/kg)	硫酸根イオン (SO ₄ ²⁻)	< 0.0005 (mg/kg)
銅イオン (Cu ²⁺)	< 0.01 (mg/kg)	カドミウム (Cd)	< 0.002 (mg/kg)
溶存物質総量 (ガス成分を除く)	950.8 (mg/kg)	溶存物質総量 (溶存成分を除く)	681.5 (mg/kg)

分析年月日 平成 24 年 9 月 20 日 公 開 検 査 第 988 号

検査許可年月日・番号	平成 15 年 3 月 26 日 指令第 2034 号
検査許可の種別	浴 用 (飲用の許可は受けておりません)

検査年月日・番号	平成 24 年 11 月 14 日 第 1132 号
検査内容・検査者	宮城県大崎保健所長

泉 質: 単純温泉 低張性中性高温泉

(旧泉質名)

単純温泉

男子浴室・女子浴室 49.0

泉 温: (分析時) 72.1 °C (使用位置) 男子女子露天風呂 43.3 °C

この温泉を利用した温泉療養(湯治)の適応と禁忌は、次のとおりです。右の注意事項をお読みのうえ御利用ください。

一般的 適応症	神経痛・筋肉痛・関節痛・五十肩 運動麻痺・関節のこわばり・うちみ・くじき 慢性消化器病・痔疾・冷え症・病後回復期 疲労回復・健康増進
泉質別 適応症	

次のような疾患・症状の方は、この温泉での温泉療養(湯治)はおさげください。

一般的 禁忌症	急性疾患(特に熱のある場合)・活動性の結核・悪性腫瘍 重い心臓病・呼吸不全・腎不全・出血性疾患 高度の貧血・その他一般に病勢進行中の疾患 妊 娠 中(特に初期と末期)
泉質別 禁忌症	

浴室名に掲げる浴槽の利用形態は、次のとおりです。

項目	実 施 の 理 由	
加 水	無	源泉100%です。
加 温	無	-
循 環	有	男子浴室・女子浴室は、浴槽衛生管理のため、循環しています。
	無	男子女子露天風呂については、かけ流し。
消毒処理	有	男子浴室・女子浴室は、浴槽衛生管理のため、塩素系薬剤を使用しています。
	無	男子女子露天風呂のみ。
入 浴 剤	無	-

温 泉 登 録 分 析 機 関 (宮 城 第 1 号)

〒989-3126 仙台市青葉区落合二丁目15番24号

電 話 022-391-1133(代表) FAX 022-391-7988

財団法人 宮城県公害衛生検査センター

鳴子温泉施設名

花 潤 荘

(浴室浴槽名 男子浴室・女子浴室、男子女子露天風呂)

浴用上の注意事項

ア. 温泉療養(湯治)に際しては、温泉について専門的知識を有する医師の指導を受けることが望ましい。

イ. 温泉療養を始める場合は、最初の数日の入浴回数を1日当たり1回程度とすること。その後は1日当たり2回ないし3回までとすること。

ウ. 温泉療養のための必要期間は、おおむね2ないし3週間を適当とすること。

エ. 温泉療養開始後おおむね3日ないし1週間前後に湯あたり(湯さわり又は浴湯反応)が現われることがある。

「湯あたり」の間は入浴回数を減じ、又は入浴を中止し湯あたり症状の回復を待つこと。

オ. 以上のほか入浴には次の諸点について注意すること。

(ア) 入浴時間は、入浴温度により異なるが、初めは3分ないし10分程度とし、慣れるにしたがって延長してもよい。

(イ) 入浴中は、運動浴の場合は別として一般には安静を守る。

(ウ) 入浴後は、身体に付着した温泉の成分を水で洗い流さない(湯ただれを起こしやすい人は逆に浴後真水で身体を洗うか、温泉成分を拭き取るのがよい。)

(エ) 入浴後は湯冷めに注意して一定時間の安静を守る。

(オ) 次の疾患については、原則として高温浴(42℃以上)を禁忌とする。

イ. 高度の動脈硬化症 ロ. 高血圧症 ハ. 心臓病

(カ) 熱い温泉に急に入るとめまい等を起こすことがあるので十分注意をする。

(キ) 食事の直前、直後の入浴は避けることが望ましい。

(ク) 飲酒しての入浴は特に注意する。